



平成30年2月8日
 企画調整局企画課
 課長：春日、係長：明石
 TEL：093-582-2158

平成30年2月10日に 北九州市は市制55周年を迎えます！

～北九州市制55周年事業予算～

平成30年2月10日に北九州市は市制55周年を迎えることから、この節目の年を市民全体で祝うとともに、未来へとつながる契機とするため、「魅力発信」と「魅力発見」の二つのテーマに沿って、市制55周年記念事業を展開していく。

メインテーマ：「市制55周年 GO!GO!北九州市」

◇記念事業の実施期間

平成30年2月1日から平成31年2月9日の間に実施する事業

市制55周年事業予算

合 計	26 事業	365,118 千円
〔 うち 29 年度 10 事業 149,988 千円 〕		
〔 30 年度 16 事業 215,130 千円 〕		

◇テーマごとの予算内訳

テ ー マ		年 度	事業数	予算額 (千円)
1	魅力発信 「北九州市へGO!GO!」PR事業	29 年度	1	20,766
		30 年度	4	80,177
2	魅力発見 「GO!GO!北九州市」記念事業	29 年度	9	129,222
		30 年度	12	134,953
合 計			26	365,118

◇ 実施事業の概要

テーマ1：魅力発信「北九州市へGO!GO!」PR事業

事業概要：55周年を機に、「住みよさ」などの北九州市の魅力在全国にPRし、北九州市への観光客や移住者、就職者の増加へつなげる。

【事業名】

【年度：予算額等】

○市制55周年PR推進事業

H29：20,766千円、H30：8,200千円

・北九州市応援団のつどい

人的ネットワークによるシティプロモーションを展開するため、出身者やゆかりのある方など、本市を応援していただいている方に対し、市政情報の発信や交流の場として開催。あわせて、本市のイメージアップにお力添えいただく特命大使の委嘱式も行う。

・北九州市制55周年アンバサダー（PR大使）への俳優・草刈正雄氏の就任

本市出身の俳優・草刈正雄氏を市制55周年アンバサダーとして任命。年間を通じて展開する様々なPR活動における象徴的なイメージと位置づけ、本市の全国的な認知度・イメージ向上を図る。

・「るるぶ北九州市」の発刊

市制55周年を迎えるにあたり、北九州市の最新の魅力を全国に向けて情報発信するため、1冊まるごと北九州市の最新情報を掲載した「るるぶ北九州市」を制作。1月30日（火）に発売を開始しており、2月2・3日には、市内の3書店で店頭販売を実施。

・マスコミとタイアップした北九州市のPR（全国誌への記事掲載等）

市制55周年アンバサダーを活用した全国紙への記事掲載や、北九州市の「住みよさ」を様々な角度から捉え、効果的な広報媒体を通じ、全国へ情報発信する。

・市制55周年記念切手の発行

オリジナルフレーム切手「北九州市制55周年～GO!GO!北九州市」を発行する。北九州市と日本郵便(株)九州支社が平成29年11月に結んだ包括連携協定事業の一環として実施。

○北九州ゆめみらいワーク事業

H30：30,000千円

小・中学生や高校生、大学生等を対象に、地元企業の仕事内容や地元大学の研究等について、直接体験できるイベントを実施する。

○「第二新卒」採用促進プロジェクト

H30：9,000千円

「20代・30代で初めて転職を行う層＝第二新卒」と捉え、民間転職フェアへの出展に合わせた市内企業の合同説明会の開催、オンラインによる会社説明会の実施等の取組を強力に推進し、未経験者の積極採用を行う市内企業への就職促進を図る。

○インバウンド誘致推進事業

H30：32,977千円

海外旅行博への出展や海外旅行社と連携した宿泊客誘致を推進する。

テーマ2：魅力発見「GO！GO！北九州市」記念事業

事業概要：市民の皆様とともに55周年を祝い、「文化・芸術」「観光・にぎわい」「スポーツ・健康づくり」の3分野で、北九州市の魅力をあらためて発見していただけるような事業を記念事業と位置付けて実施する。

(1) 文化・芸術の魅力発見

【事業名】

【年度：予算額等】

○市民参加型合唱祭「グランソレイユコーラスフェスティバル」 H29：3,900千円
公募の市民による小中学生とシニア世代というユニークな合唱団を構成し、市民参加型の合唱イベントを開催する。国内トップレベルのオペラ歌手を招いて練習を重ねながら、文化の担い手の育成と世代間交流の促進を図る。

○文化創造都市・北九州フォーラム H29：3,670千円
～文化芸術の力で輝けるまちを目指して～
本市の持つ文化芸術の力を再確認し、その力をこれからの本市のまちづくりに活用していく機運につなげていくため、基調講演、パネルディスカッションなどを行うフォーラムを開催する。

○北九州市中学生合唱フェスティバル H29：4,700千円
音楽を通じて子どもたちの豊かな情操を育むとともに、音楽や合唱に親しむ文化的風土を醸成することを目的として、市内中学校、小学校の合唱部を中心とした音楽の祭典を開催する。

○日中韓新人MANGA選手権 H30：10,000千円
漫画文化の普及・振興を図るため、漫画家を志す新人クリエイターの発掘、国際的な活躍への支援を行う日中韓新人MANGA選手権（3か国持ち回り）を本市で開催する。

○大ルオー展 H30：23,384千円
近代フランスを代表する画家であるジョルジュ・ルオーの展覧会。ルオーの画業の真髄である「聖なる芸術」を取り上げ、ジョルジュ・ルオー財団の全面協力のもと、ヴァチカン美術館から門外不出の《聖顔》ほか、フランス・ポンピドーセンターからも日本初公開作品が来日する。

○松本清張記念館開館20周年記念事業 H30：14,000千円
松本清張記念館開館20周年を記念して、講演会やシネマコンサート等の多彩な事業を実施することにより、市民をはじめ、より多くの方に清張の人と作品に触れる機会の充実を図る。

(2) 観光・にぎわいの魅力発見

○門司港レトロぐるめ博 H29：658千円
門司港レトロ地区のグルメ冊子の制作やスタンプラリーを実施する。また、期間中に開催されるグルメイベントを一堂に紹介し、門司港の食の魅力をPR、体験してもらう。

- 「ぞっこん 北九州・京築フェア～北九州ランラン食フェスタ2018～」
H29：6,000千円
北九州・京築地域の観光スポット、食文化・食材、特産品、伝統文化など、さまざまな魅力を、観て、触れて、食べて、丸ごと紹介するイベントを、あさの汐風公園で実施する。
- ポップサーカス北九州公演 H30：民間主催事業等で市予算を伴わないもの
日本三大サーカスのひとつである「ポップサーカス」の北九州公演を八幡東区東田の旧スペースワールド駐車場で開催する。
- 「関門“ノスタルジック”海峡」（日本遺産）関連事業 H30：4,000千円
平成29年4月に認定された日本遺産「関門“ノスタルジック”海峡～時の停車場、近代化の記憶～」を活用し、関門連携で各種の誘客施策を推進する。
- COOL KITAKYUSHU 推進事業 H30：39,000千円
- ・北九州ポップカルチャーフェスティバル2018
あるあるCityとタイアップして、マンガ・アニメ・ゲームなどポップカルチャーをテーマとした九州最大級のイベントを開催する。
 - ・銀河鉄道999 40周年記念作品 舞台
『銀河鉄道999』～GALAXY OPERA～
北九州市ゆかりの漫画家『松本零士』さんの不朽の名作『銀河鉄道999』が、テレビ放送開始40周年を迎えることを記念した舞台『銀河鉄道999』～GALAXY OPERA～公演を開催する。
- （仮）若戸大橋フェスタ H30：3,000千円
若戸大橋ライトアップ施設を整備し、本点灯開始にあわせてオープニングイベントを行う。
- （3）スポーツ・健康づくりの魅力発見
- 北九州マラソン2018 H29：104,458千円
市制50周年を記念して開始し、今回で5回目を迎える北九州マラソンを実施する。フルマラソン、ペアリレーマラソン、ファンランの3種目を実施する。特別招待選手として川内優輝ファミリーが参加する。また、本番前日にキッズマラソンを行う。
- 「北九州市 安全・安心まちづくり」特別企画
スミセイバイタリティアクション Presents「北九州スマイル FUN RUN！」
H29：特別協賛事業で市予算を伴わないもの
「健康増進×安全・安心なまちづくり」をコンセプトに、幅広い年齢層の方々が楽しみながらランニングできるイベントを開催する。ゲストランナーとして浅田真央さん・舞さん。会場内では、楽しみながら体を動かすアクティビティや健康体力測定などを実施する。

○若年性認知症 F e s 2 0 1 8

H29 : 5,000 千円

65 歳未満で発症した若年性認知症にかかわる方々の悩みや知りたいことについての学びと情報交換の場づくりを目的に、講演会や研修、啓発イベント等を実施する。

○チャレンジ100キロ

H29 : 836 千円

心身ともにたくましい子どもたちの育成を目的として、80 名の子どもたちが、市内の自然の家等の青少年宿泊施設に連泊しながら、福智山をはじめとする市内の主な山々など、100 キロの行程を4泊5日で踏破する。

○「HSBC ワールドラグビー女子セブンズシリーズ 2017-2018」第3戦

H30 : 13,000 千円

昨年に引き続き、世界トップレベルの女子7人制ラグビーの国際大会「HSBCワールドラグビー女子セブンズシリーズ」(2017-2018 シーズン)を本市で開催する。日本代表「サクラセブンズ」を含む全12チームが出場する。

○卓球ジャパンオープン荻村杯北九州大会

H30 : 6,000 千円

国際卓球連盟が主催する国内最高峰の国際卓球大会であり、毎年、国際卓球連盟が開催する約20大会のワールドツアーの1つである卓球ジャパンオープン荻村杯を本市で開催する。

○2018 ワールドパラ・パワーリフティングアジア&オセアニアオープン選手権大会

H30 : 大規模国際大会等誘致事業 32,000 千円の一部

東京2020パラリンピック競技大会の試金石となる「2018 ワールドパラ・パワーリフティング アジア&オセアニアオープン選手権大会」を本市で開催する。パラリンピック競技である「パワーリフティング」の国際大会が日本で開催されるのは今回が初めて。

○日本陸上競技選手権リレー競技大会

H30 : 民間主催事業等で市予算を伴わないもの

国内トップレベルのアスリートが多数参加する日本陸上競技選手権リレー競技大会を本市で開催する。

○第15回北九州チャンピオンズカップ国際車椅子バスケットボール大会

H30 : 22,569 千円

「2002年世界車椅子バスケットボール選手権大会・北九州(北九州ゴールドカップ)」の開催を記念するとともに、北九州市が「バリアのないまちづくり」を進めるための象徴として、国内競技者の競技力の向上と国際交流を目的に、車椅子バスケットボール大会を開催する。

その他：冠事業など55周年関連事業

事業概要：年間を通じて、様々な市、民間主催の事業に冠を付けることによって、市全体として55周年の盛り上げを図る。